

# むつ社協だより No.91

「社協」は(社)会福祉(協)議会の略称です。

## 特集 子ども食堂



- P2～ 子ども食堂特集
- P4 令和6年度事業計画
- P5 令和6年度社会福祉事業収支予算書
- P6 令和5年度事業実績報告
- P7 令和5年度社会福祉事業収支決算書
- P8 近川保育園新入园児募集／事業への参加案内
- P9 事業の紹介
- P10～ 事業の利用案内
- P12 むつ市社会福祉協議会の会員ご加入にご協力をお願いいたします。  
福祉への心温かい、ご寄付ありがとうございました。

むつ市社会福祉協議会では、市内で子ども食堂を運営している福祉団体が、継続した活動が展開できるよう支援をしています。今回は、こどもの居場所づくりを中心に活動している2団体をご紹介します。



## 幼保連携型認定こども園

# こどもの居場所まるごと。

よしのこども園では、こどもの居場所「まるごと」を通じて地域のこどもたちに、遊びや学び食事ができる居場所づくりに取り組んでいます。

### 立ち上げのきっかけや思いをお聞かせください

卒園したこどもたちへの継続的な支援として、いつでもだれでも立ち寄れる居場所の必要性を感じていたところ、主任保育士が「こどもの居場所づくりコーディネーター」の養成講座を受講したことが、取り組みを始めるきっかけとなりました。

家でもない、学校でもない、気軽に利用できるみんなの居場所として、子ども食堂を実施しています。

### こだわりのポイントをお聞かせください

こどもの居場所「まるごと」を通じて、こどもたちに、遊びの場と学習支援、食事提供を組み合わせた子ども食堂となっています。

中学生が利用する「中学生MARUOTTO」では、月に2回程度、弘前大学のボランティア学生がオンラインで勉強をサポートしてくれています。

### うちの子どもの食堂「こがすすめ」をお聞かせください

子ども食堂で提供する食事は、園で調理し栄養バランスを考えた、温かくおいしいものを提供しています。

給食のように、こどもたちが並んで食事を取り、おかわりもして、お腹いっぱいになります。

### 将来への展望をお聞かせください

今年度から、土曜日の「小学生まるごと」、水曜日の「中学生MARUOTTO」に、月曜日から金曜日までの放課後の時間帯に実施する「いつでもまるごと」を開設しました。

地域における子育てには、地域に暮らす人たちが多く関わることができ、環境づくりが必要です。子ども食堂という資源を利用して、通うこどもたち、保護者、ボランティアや各種団体、食材提供など、地域のご協力をいただきながら、無理なく継続できる活動にしていきたいと思っています。

### 最後に一言お願いします

足を運んでくれた全てのこどもたちにとって、居心地がいいと思える場所でありたい。そんな願いを込めて取り組みを始めました。

事業開始から4年目になりますが、また来たい！と言ってもらえることが、何よりうれしい言葉です。「いつでもどろぞ」とお答えできるよう、継続的に取り組むことが私たちの最大の努めです。

様々な垣根を超えたみんなの居場所「まるごと」を地域の皆さんと作り上げていきたいと思っています。



### ボランティアの声

#### ▽高校生ボランティア

学校で、様々なボランティア募集の情報提供がある中で、小学生に関わる「小学生まるごと」でのボランティアに興味を持ち希望しました。高校でも、希望する生徒が多くて、今回運よく参加することができて嬉しいです。実際参加してみて、自分たちが役に立てるのは嬉しいし、小学生も可愛くて、楽しいです。

希望する生徒が多いことや、学校の予定などもあり、何度も参加することが出来ないけど、機会があったら、また参加したいです。

### 参加のこどもたちの声

#### ▽小学生

- 「給食が美味しい。おかわりできるのが嬉しい。」
- 「学校が違う友達ができ嬉しい。」
- 「高校生と遊べるのが楽しい。」
- 「高校生に勉強を教えてもらえて嬉しい。」
- 「天気の良い日は、外で遊べるのが楽しい。」
- 「先生が優しいし、楽しいから来なくなる。」



- 1 食堂で高校生ボランティア活躍中。
- 2 参加のこどもは、バランスのとれたメニューでみんな笑顔でランチ。
- 3 4 高校生から宿題のサポートを受ける参加者。こどもの成長に応じて、あそび、学びができる居場所。無理なく継続可能な環境づくりが必要。



特集

# 子ども食堂

## 社会福祉法人青森社会福祉振興団

### ファミリープラザ まるめるろ食堂

青森社会福祉振興団では、毎月最終土曜日に、金谷みちのく荘において、大人でも参加可能な子ども食堂「まるめるろ食堂」を運営しています。

**立ち上げのきっかけや思いをお聞かせください**

社会福祉法人として、地域の皆さんが集まる場所・空間を作りたいと思ったのがきっかけです。

「ファミリープラザ」とは、食事・遊び・勉強ができる集いの場所です。「食事」を通じて、ごども同士、親同士、そして地域のコミュニケーションの活性化を図りたいと思います。

**こだわりのポイントをお聞かせください**

子ども食堂のポスター掲示やチラシを配布しましたが、これを見たごどもが予約なしでも気軽に参加できることです。

友達同士で「行ってみよう」、家族で「お昼ごはん食べに行こうか」など、気兼ねなく来ていただける場所です。

**うちの子ども食堂「ここがおすすめをお聞かせください**

栄養士と調理師が相談しながら、ごどもが喜んでくれるようなメニューで、栄養と彩りを考えた食事を提供しています。衛生面を考え、お弁当形式の食事ですが、毎回温かいスープも提供するようになっています。スープはおかわりができます。

また、食育や季節を感じるイベントとして、農家の方からいただいた野菜を使ったピザづくりや、夏祭り、クリスマス会なども開催しています。

**将来への展望をお聞かせください**

開催回数は増やしていきたいと考えています。特に夏休み期間や冬休み期間に開催し、給食がない期間の支援に繋がればと考えています。あとは、他の企業や団体とのコラボなど、ごどもに対しての学びに繋がる活動がしたいです。

**最後に一言お願いします**

食堂運営を手伝ってくれるボランティアを募集しています。現在、シニア世代や子育て世代など幅広いボランティアに協力いただいています。今後は、さらに大学生や高校生の積極的な参加を期待しています。

子ども食堂のボランティアという話と、ごどものお世話をお持ちの方も多いためですが、配膳や片付けだけ、開催前の準備だけでなく、出来る範囲で協力いただけるのとありがたいです。

#### ボランティアの声

##### ▽子育て世代のボランティア

ごどもと一緒に参加していたのがきっかけで、自分にも何かできないかな、手伝えるかもしれないと思って、ごどもたちと参加しながら、ボランティアとしても手伝うようになりました。

夏祭りやクリスマス会のイベントでは人手があるので、お役に立てたら嬉しいし、楽しく活動しています。

##### ▽シニア世代のボランティア

退職後、何かできないかなと考えていて、この子ども食堂があることを知り、問い合わせしてみようになりました。

ごどもたちとのふれあいは楽しいし、ここに来るといった目的が出来て、生活にもメリハリがつくので続けていきたいです。

#### 参加のごどもたちの声

##### ▽小学生

「ごはんが美味しい。温かいスープがあるのが嬉しい。」  
「帰りにお土産（おやつ等）が貰えるのが嬉しい。」  
「夏祭りでした射的が楽しかった。かき氷もあった。」  
「ピザづくりがとても楽しかった。自分で作ったピザは美味しかった。」

「お友達がいる時は、ごはんが終わってから終わりの時間くらいまで長く遊んで帰るから楽しい。」

「ビンゴゲームをした時にプレゼントを貰えたのが嬉しかった。」

「これからも絶対来る！」



- ① 運動会終わりで参加の親子。
- ② お母さんは、配膳のボランティア活動。兄弟でランチ。
- ③ ボランティア活動中のお二人。「ボランティアの声」を本誌面に掲載。
- ④ 昼食後の自由時間。参加のごどもそれぞれが、伸び伸びと過ごせること居場所。



# 令和6年度事業計画

## 【基本方針】

本格的な少子高齢化、人口減少時代を迎え、家族や、地域の支え合い機能は弱体化し、地域における福祉ニーズや福祉課題がますます増加しています。これらの課題解決への取り組みとして本会が推進してきた住民参加や地域の幅広い関係団体等の連携、協働の強化による「地域づくり」が重要となっています。

また、国においても、人々がつながりを持ちながら安心して生活を送ることのできる「地域共生社会」実現のため、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応し、本人・世帯の属性にかかわらず受け止める「断らない相談支援」、地域資源を活かしながら社会とのつながりを回復する「参加支援」、地域における多世代の交流や多様な活躍の機会と役割を生み出す「地域づくりに向けた支援」を重層的に行う包括的な支援体制づくりが進められています。

本会では、地域福祉活動を推進するうえで、その取り組みべき方向性を示した「むつ市地域福祉活動計画」を策定しており、計画の達成に向けてこれまで積み重ねてきた事業成果を基礎に、地域福祉の中核的役割を果たすべく引き続き努力して参ります。

誰もが住み慣れた地域で安心して生活していくことができるよう、適切な法人運営と事業経営を行うとともに、未来の福祉を担う子どもたちの育成のための「子ども食堂等支援事業」、「子ども食堂バスの旅事業」の新たな取り組みのほか、サロン活動や各種交流会、「生活支援体制整備事業」等の地域づくりに向けた取り組み、「日常生活自立支援事業」、「成年後見制度に関する事業」や「ひきこもり対策支援事業」等の地域での生活支援に向けた相談・支援活動、青森県内の社会福祉法人が連携して社会貢献活動を行う「青森しあわせネットワーク」の実施等各種

事業を積極的に推進するとともに、市民が抱える生活課題の解決に向けて関係機関等との連携・協働に努めて参ります。

介護事業については、サービスの質の向上を図るための研修体制を強化するとともに、創意工夫を重ね円滑に事業を推進し、安定した経営を目指して参ります。

保育事業については、地域に密着した特色のある活動や積極的な広報活動、保育サービスの充実に努めるとともに、安定した経営に努めて参ります。

本年度においても、市民のみならずから信頼され、期待に応えられる社会福祉協議会となるよう努力して参ります。

## 【活動計画】

### 1 広報活動の推進

- (1) 社協だよりの発行・ホームページの運営
- (2) 第64回むつ市社会福祉大会

### 2 地域福祉活動の推進

- (1) ふれあい福祉展事業
- (2) ふれあい福祉バザール
- (3) 大畑地区ふれあい広場事業
- (4) 大畑地区世代間ふれあい交流会事業
- (5) 助成事業
- (6) 福祉ニーズの発掘と新規事業の開発
- (7) 子ども食堂等支援事業
- (8) 子ども食堂バスの旅事業
- (9) 川内地区高齢者ふれあい事業
- (10) 脇野沢地区ふれあい昼食会事業
- (11) 脇野沢地区いきいき交流会事業
- (12) ふれあいバスの旅事業
- (13) ふれあい交流会事業
- (14) 地域介護予防活動支援事業
- (15) 生活支援体制整備事業
- (16) ほほえみの集い事業
- (17) ふれあいクリスマス会事業
- (18) むつ市福祉作文・ポスターコンクール

### 3 ボランティア活動の振興

- (1) むつ市ボランティア・市民活動センターの充実
- (2) 災害時被災者支援ネットワークの構築
- (3) 児童・生徒等の福祉意識の高揚とボランティア活動への積極的な参加促進

### 4 生活支援活動の推進

- (1) むつ市外出支援サービス事業
- (2) 日常生活自立支援事業
- (3) 心配ごと相談所・結婚相談所事業
- (4) 居住支援事業
- (5) 社会貢献活動事業
- (6) むつ市成年後見センター運営事業
- (7) 成年後見事業
- (8) ひきこもり支援ステーション事業
- (9) 生活福祉資金貸付事業
- (10) 助け合い資金貸付事業

### 5 共同募金運動への協力

- (1) 共同募金助成事業
- (2) NHK歳末たすけあい募金助成事業

### 6 介護事業の経営

- (1) 訪問介護事業
- (2) 居宅介護支援事業
- (3) 介護事業職員の資質向上
- (4) 事業の積極的なPR

### 7 保育事業の経営

- (1) 世代間交流事業
- (2) 異年齢児交流事業
- (3) 経営基盤の強化

### 8 法人運営基盤の強化

- (1) 法人運営及び組織体制
- (2) 会員加入の促進と会費の増収
- (3) 役員研修等への参加

# 令和6年度社会福祉事業収支予算書

## 1 総括表

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
人件費支出	180,601	会費収入	6,547
事業費支出	41,132	分担金収入	1,202
事務費支出	14,816	寄付金収入	610
貸付事業支出	2,000	経常経費補助金収入	82,450
共同募金配分金事業費	0	受託金収入	63,199
助成金支出	1,345	貸付事業収入	2,000
負担金支出	617	事業収入	2,442
その他の支出	70	介護保険事業収入	34,340
固定資産取得支出	150	保育事業収入	50,735
基金積立資産支出	17,000	障害福祉サービス等事業収入	2,348
積立資産支出	1,215	受取利息配当金収入	6
拠点区分間繰入金支出	1,172	その他の収入	346
予備費支出	5,361	基金積立資産取崩収入	18,082
当期末支払資金残高	56,745	積立資産取崩収入	0
		拠点区分間繰入金収入	1,172
		前期末支払資金残高	56,745
合計	322,224	合計	322,224

## 2 法人本部拠点区分

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
人件費支出	110,083	会費収入	6,547
事業費支出	27,923	分担金収入	1,202
事務費支出	13,903	寄付金収入	610
貸付事業支出	2,000	経常経費補助金収入	82,450
共同募金配分金事業費	0	受託金収入	63,199
助成金支出	1,345	貸付事業収入	2,000
負担金支出	617	事業収入	2,442
その他の支出	70	受取利息配当金収入	3
固定資産取得支出	150	その他の収入	330
基金積立資産支出	17,000	基金積立資産取崩収入	18,082
積立資産支出	575	拠点区分間繰入金収入	1,172
予備費支出	4,371	前期末支払資金残高	37,402
当期末支払資金残高	37,402		
合計	215,439	合計	215,439

## 3 ホームヘルパー拠点区分

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
人件費支出	28,943	介護保険事業収入	34,340
事業費支出	5,175	障害福祉サービス等事業収入	2,348
事務費支出	511	受取利息配当金収入	1
積立資産支出	267	その他の収入	16
拠点区分間繰入金支出	922	積立資産取崩収入	0
予備費支出	887	前期末支払資金残高	9,365
当期末支払資金残高	9,365		
合計	46,070	合計	46,070

## 4 近川保育園拠点区分

(単位：千円)

勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
人件費支出	41,575	保育事業収入	50,735
事業費支出	8,034	受取利息配当金収入	2
事務費支出	402	積立資産取崩収入	0
固定資産取得支出	0	前期末支払資金残高	9,978
積立資産支出	373		
拠点区分間繰入金支出	250		
予備費支出	103		
当期末支払資金残高	9,978		
合計	60,715	合計	60,715

令和5年度事業実績報告

誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めていくために、市民のみなさまからいただいた会費や寄付金・共同募金助成金などで関係機関や団体・ボランティアの方々、そして多くのみなさまのご参加とご協力を得ながら次の各事業を実施しました。

1 広報活動の推進

- (1) 広報誌発行 (発行 5回)
- (2) ホームページの運営 (通年)
- (3) 第63回むつ市社会福祉大会(出席 300名)

2 地域福祉活動の推進

- (1) ふれあい福祉展事業 (来場 350名)
- (2) ふれあい福祉バザール (開催 10回)
- (3) 大畑地区ふれあい広場事業(参加 70名)
- (4) 大畑地区世代間ふれあい交流事業 (参加 98名)
- (5) 地域福祉活動支援助成事業(助成8団体)
- (6) 川内地区高齢者ふれあい事業 (参加延66名)
- (7) 脇野沢地区ふれあい昼食会(参加延49名)
- (8) 脇野沢地区いきいき交流会事業 (参加延136名)
- (9) ふれあいバスの旅事業 (参加 147名)
- (10) 茶話やかサロン事業 (参加延2,750名)

3 ボランティア活動の振興

- (11) むつ地区ふれあい交流会事業 (開催 32回)
- (12) 地域介護予防活動支援事業(参加延4,310名)
- (13) 生活支援体制整備事業
- (14) ほほえみの集い事業 (参加 70名)
- (15) ふれあいクリスマスマ社会事業(参加132名)
- (16) 福祉作文コンクール事業 (応募 52点)
- (1) ボランティア保険加入受付(受付1,477名)
- (2) 除雪ボランティア事業 (派遣 0件)
- (3) 無縁仏供養会事業 (供養 115柱)
- (4) 車椅子貸出事業 (貸出 71台)
- (5) 災害見舞事業 (見舞 5件)

4 生活支援活動の推進

- (1) 外出支援サービス事業 (利用延2,974回)
- (2) 日常生活自立支援事業 (利用 42件)
- (3) 心配ごと相談 (相談 48件)
- (4) 結婚相談 (相談 2件)
- (5) 居住支援事業 (支援 5件)
- (6) 社会貢献活動事業 (援助 1件)
- (7) むつ市成年後見センター運営事業 (相談 28件)
- (8) 法人後見事業 (実施 1件)
- (9) 成年後見制度監督事業 (実施 2件)
- (10) ひきこもり支援ステーション事業 (修了 17名)
- ひきこもりサポーター養成講座 (相談 107件)

5 共同募金運動への協力

- (1) 共同募金助成事業の推進
- (2) NHK歳末たすけあい募金助成事業の推進
- (12) 生活福祉資金貸付事業 (貸付 0件)
- (13) 助け合い資金貸付事業 (貸付 47件)

6 介護事業の経営

- (1) 訪問介護事業 (利用 28名)
- (2) 総合事業 (利用 5名)
- (3) 居宅介護支援事業 (利用 90名)
- (4) 障害者福祉サービス (利用 6名)
- (5) 軽度生活援助ホームヘルプサービス事業 (利用 1名)
- (6) 介護サービス(保険外)事業(利用 5名)
- (7) 介護予防支援事業 (利用 15名)

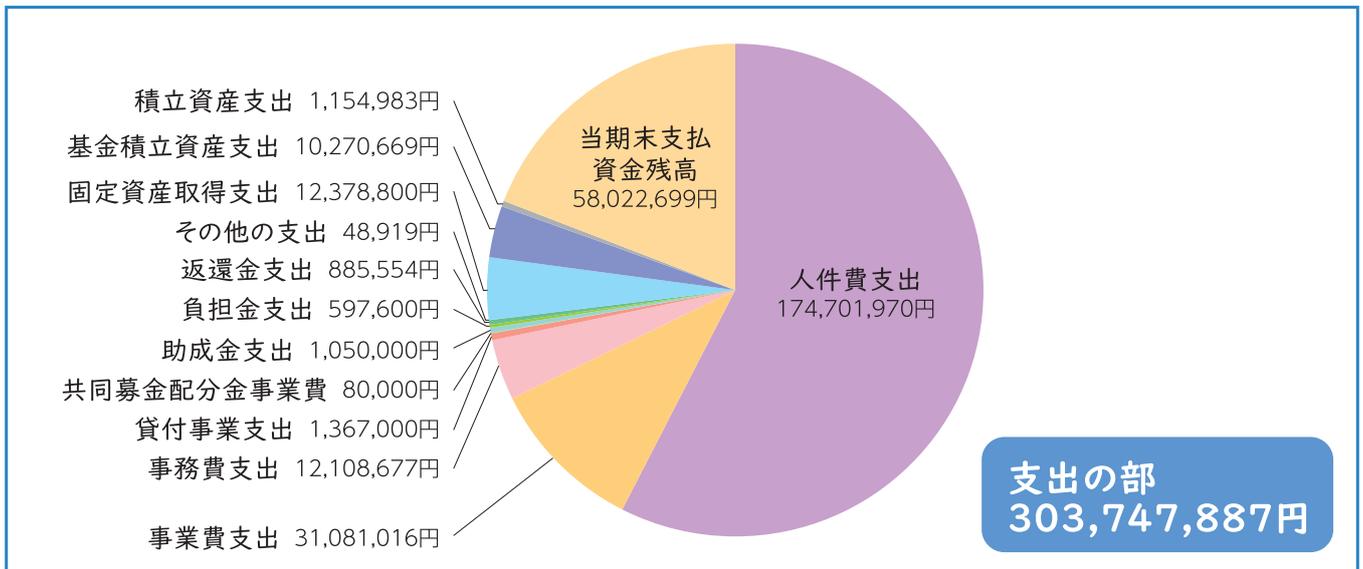
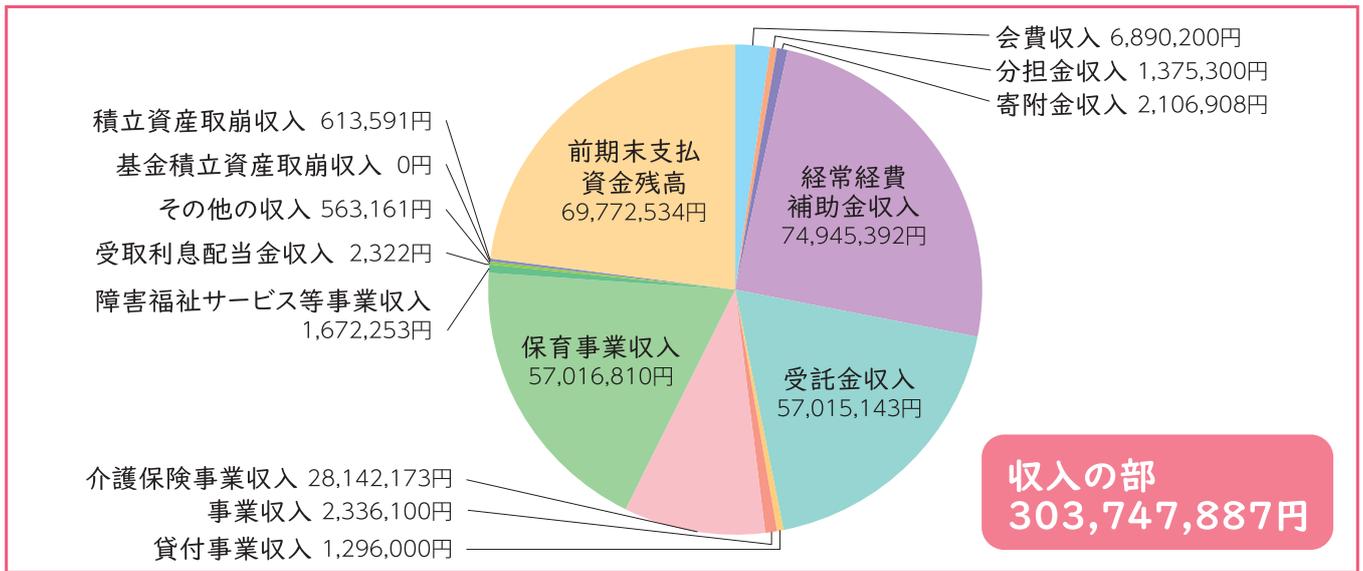
7 保育事業の経営

- (1) 近川保育園の運営 (利用 35名)

8 法人運営基盤の強化

- (1) 正副会長会議 (開催 13回)
- (2) 理事会 (開催 4回)
- (3) 評議員会 (開催 3回)
- (4) 各部会・委員会 (開催 6回)
- (5) 監査会 (開催 4回)

# 令和5年度 社会福祉事業収支決算書 (自)令和5年4月1日 (至)令和6年3月31日



## 令和5年度 社会福祉事業貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		金額	負債の部		金額
流動資産		104,012,473	流動負債		55,070,580
現金預金		66,414,422	事業未払金		41,391,433
事業未収金		35,784,819	預り金		1,144,445
立替金		0	職員預り金		3,415,896
前払金		1,813,232	前受金		38,000
固定資産		111,734,657	賞与引当金		9,080,806
基本財産		25,951,528	固定負債		17,342,106
その他の固定資産		85,783,129	退職給付引当金		17,342,106
			負債の部合計		72,412,686
			純資産の部		金額
			基金		44,670,669
			国庫補助金等特別積立金		498,838
			その他の積立金		16,000,000
			次期繰越活動増減差額		82,164,937
			純資産の部合計		143,334,444
資産の部合計		215,747,130	負債及び純資産の部合計		215,747,130

## 近川保育園新入園児募集

子育て世代の就労支援等を目的に認可保育園を  
設置開設しており、随時入園児を募集しています。  
当園の特色として、和太鼓を通じ「集中力」「持  
続力」「協調性」を身につけるとともに、季節に応  
じた諸行事及び延長保育を実施しています。

### ◎入園のご案内

- 入園要件
  - ・ お父さん、お母さんが仕事をしている場合
  - ・ 疾病、心身に障がいのある場合
  - ・ 出産、求職活動中の場合(ご相談ください)
- 受入年齢 生後4か月〜小学校就学未満
- 入園定員 40名
- 開園時間 午前7時〜午後6時30分  
(延長保育含む)

### ◎主な保育サービス

- 延長保育 午後6時〜6時30分
- 乳児保育 生後4か月〜
- 障がい児保育 集団生活が可能な園児
- 食物アレルギー給食  
食物アレルギーをお持ちのお子さんには、  
安心して美味しい給食を提供するため、医  
師の診断書をご提供いただき、アレルギー  
食品を完全除去し、代替え食品にて対応し  
ます。
- バス送迎 希望により、保育園までの送迎を  
実施しています。

## 事業への参加案内

### ◎令和6年度福祉作文・ ポスターコンクール

むつ下北郡内の小中学生が、作文やポス  
ター制作を通じて、福祉に対する関心を深め、  
人間性豊かな子ども達の成長を期待して実施  
します。

子ども達の作品を通じて、家庭や地域社会  
における福祉意識が高まることも目的として  
います。

【作品応募は学校を通じて】  
むつ下北郡内の小中学校へ、作品募集の案  
内をしており、学校を通しての応募をお願い  
しています。  
多くのご応募をお待ちしています。

#### 【募集内容】

以下の作品を募集します。詳しい募集要件  
については、学校からの案内をご確認ください  
い。

- ① 作文の部  
「福祉」に関することに触れられていれ  
ば題目は自由。
- ② ポスターの部  
「みんなが思いやりや優しさを持ち、誰  
もが安心して暮らせる福祉のまちづく  
り」をテーマにした作品。

● 問合せ先 地域福祉課  
☎ 33-33023

### ◎ひきこもりサポーター養成講座 (前期プログラム)

ひきこもりの状態にある本人や家族等  
に対するボランティア支援に関心のある  
方を対象に、ひきこもりに関する基本的  
な知識について学び、自分にできる支援  
について考えていただくことを目的に開  
催します。

- 日 時 10月26日(土)  
午前10時から午後4時
- 内 容 ・ ひきこもりについて  
知ろう  
・ 居場所支援について  
考えよう  
・ ひきこもる人々や  
家族の心理

- 会 場 プラザホテルむつ  
むつ市在住の方
- 参 加 者 30名(講座終了後にひき  
こもりサポーターとして  
登録し、継続的に活動し  
ていただける方。)
- 定 員
- 参 加 費 無料
- 申 込 み 10月4日(金)までに電  
話または、メールにてお  
名前、御住所、生年月日、  
お電話番号を記載の上お  
申し込みください。  
生活支援課

● 問合せ先  
☎ 33-33023  
✉ shien@mutsumshakyō.or.jp

# 事業の紹介

## ◎生活支援コーディネーターが 住民主体の支え合い活動を

～むつ市生活支援体制整備事業～

推進します！

町内会、老人クラブ、社会福祉法人、NPO法人、民間企業、ボランティアなど地域の多様な団体・人材が連携を図り、高齢者が住み慣れた地域で生活を続けていくことができる体制づくりに取り組む事業です。

この事業はむつ市の委託事業で、市内を6地区（田名部第1・田名部第2・大湊・川内・大畑・脇野沢）に分け、各地区に担当者（生活支援コーディネーター）を配置しています。身近な地域で住民主体による生活支援・介護予防サービスの充実を図られるよう、各種調整、情報冊子（ささえあいマップ）作成、調査等を実施します。

### 支え上手・支えられ上手を増やします

#### 《生活の困りごと》

- ★足腰が弱ってきて、掃除を自分ですることが難しい
- ★スーパーが遠く、重いものを持って買い物に行くことが難しい など

⇒今後、このような困りごとが増える可能性が…



#### 《支え合いづくり》

- ★元気な高齢者等の参加
- ★地域の企業・NPOの協力
- ★若い世代の参加
- ★住民一人ひとりの関心 など

⇒将来の住みよいまちづくりへ知恵と力を合わせます。

高齢者の社会参加による介護予防へ

地域の皆さんと一緒に解決方法を考えます

## ◎茶話やかサロンでいきいき生活♪

### ●茶話やかサロンとは…

町内会等の身近な地域の会館などで、高齢者をはじめとした住民が、茶話会やレクリエーション等を通して、交流や健康の増進、生きがいづくり等の活動を行なう「つどいの場」です。

### ●活動費の支援

市内で60歳以上の高齢者を対象とした、茶話やかサロンの活動を月1回以上行なう町内会等の団体に対し、活動費の助成支援を行なっています。助成については、いくつか要件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

### ●問合せ先 地域福祉課 ☎33-3023

【21団体が助成支援を活用、23か所茶話やかサロンを実施】

(順不同)

- ・城ヶ沢町内会（城ヶ沢地区集会所）
- ・大湊浜町町内会（むつ市中央公民館）
- ・大湊上町町内会（大湊上町町民会館）
- ・緑ヶ丘町内会
- （緑ヶ丘コミュニティセンターあじさい館）
- ・大畑町湯坂下町内会（湯坂下町内会館）
- ・大畑町孫次郎間町内会
- （孫次郎間町内会公民館）
- ・金谷町内会（金谷集会所）
- ・大畑町南町町内会（南町町内会館）
- ・川内松川町内会（松川いこいの家）
- ・大畑町中島町内会（中島町内会館）
- ・柳町町内会（柳町集会所）
- ・栂山町内会（栂山集会所）



- ・大畑町新町町内会（新町町内会館）
- ・新町町内会（新町集会所）
- ・桜木町町内会（桜木町集会所）
- ・とまぶ幸生会（苦生町集会所）
- ・海老川室内ゲームを楽しむ会
- （海老川コミュニティセンター）
- ・海老川地区茶話やかサロン
- （海老川コミュニティセンター）
- ・もみじサロン
- （海老川コミュニティセンター）
- ・お寺カフェ（憶念寺）
- ・シニアサポートむつ茶話やかサロン
- （海老川コミュニティセンター）
- （祿寿荘）
- （福寿荘）



◎むつ市成年後見センター

認知症や知的障害などで判断能力が不十分な方を支援する成年後見制度について、相談やサポートを一括して担う「成年後見センター」を開設しました。

センターは、成年後見制度の利用を考えている方やその家族の相談に応じ、手続きの説明や助言を行なう他、地域住民で研修を受けた「市民後見人」と制度を利用したい方とのマッチングも行ない、より適切な支援に繋がっていきます。

●相談日時 月曜日～金曜日(祝日を除く)  
午前8時30分～午後5時まで

●問合せ先 生活支援課  
☎33-13023

事業の利用案内

◎むつ市ひきこもり相談窓口

ひきこもりに悩んでいるご本人やご家族の相談に応じるため「ひきこもり相談窓口」を開設しています。

ひきこもりの状態が続くとご本人だけでなくご家族も心配や不安が募ります。

ひきこもりは、その要因として様々な背景が絡み合っていることがあり、それぞれの状態に応じた対応を考え、工夫していくことが必要です。

「もう遅い」などとあきらめたり、家族だけで抱え込まず、まずはご相談ください。

●相談日時 月曜日～金曜日(祝日を除く)  
午前9時～午後5時まで

●問合せ先 ひきこもり相談窓口  
☎22-12731



◎ひきこもり当事者の集い

「ふらっとほーむ」

青年期の「社会的ひきこもり」の状態にあり社会参加が困難な方を対象に、家庭以外の居場所や同世代を中心とした対人関係を経験する場を提供し、社会参加を促進することを目的としています。

●対象者 ひきこもり相談窓口相談に

来られ、「ふらっとほーむ」への参加が適当であると認められる方。

●場 所 むつ市海老川コミュニティセンター

●参加費 無料

●活動内容 スポーツ・レクリエーション・話し合い等

●問合せ先 ひきこもり相談窓口  
☎22-12731

日程	
月	日
8	9(金)
	23(金)
9	13(金)
	27(金)
10	11(金)
	25(金)
11	8(金)
	22(金)
12	13(金)
	27(金)
1	10(金)
	24(金)
13:30～15:30	

日程	
月	日
8	22(木)
9	26(木)
10	24(木)
11	28(木)
12	26(木)
1	23(木)
14:00~15:30	

● 問合せ先  
ひきこもり相談窓口  
☎2212731

● 活動内容  
精神保健福祉士・保健師等による講話や座談会、参加者同士の体験を語る話し合い、ひきこもりに関する基本的な理解及び対応を検討するための研修等。

● 参加費 無料

● 場所 むつ市社会福祉協議会  
「心配ごと相談室」

◎ひきこもり家族の集い  
「ほっとすぺーす」  
ひきこもりや心の悩みを抱え、なかなか社会とつながれずにいるご本人への理解を深めるための家族会です。本人の年齢、家にいる期間、病気や障害の有無など、本当に様々ですが、「なんて声をかけたらいいか」「どう関わったらいいか」といった悩みは皆さん共通するものがあります。ご家族の心が少しでも軽くなるように、私たちも共に考えて参ります。

◎ボランティア・市民活動センター

市民ボランティアの登録をしてくださる団体・個人を募集しています。登録をしてボランティアの輪を広げてみませんか。  
また、ボランティアを必要とする方々も随時募集していますので、お気軽にご相談ください。

● 問合せ先 地域福祉課  
☎3313023



◎ホームヘルパーステーション

本会では、24時間・年中無休で次のサービスを提供しています。どんな介護のことでもお気軽にご相談ください。

● 指定訪問介護事業

経験豊富なホームヘルパーが質の高い訪問介護サービスを提供し、在宅生活のお手伝いをします。

・自己負担目安額（介護保険の場合）

- ① 身体介護（入浴、排泄、食事、更衣等）  
20分以上30分未満 250円  
30分以上1時間 396円
- ② 生活援助（調理、洗濯、掃除、買物等）  
20分以上45分未満 183円  
45分以上 225円

● 指定居宅介護支援事業

介護が必要になった場合でも、自立した在宅生活の実現に向けてケアマネジャーが共に居宅サービス計画（ケアプラン）を考え、適切なサービス提供が確保されるように支援します。

ケアプランの作成例【対象：要介護3】

		施設での通所サービスに重点を置いた場合(通所型)						
		月	火	水	木	金	土	日
午前	通所介護 または 通所リハビリ		訪問介護 または 通所リハビリ	通所介護 または 通所リハビリ	訪問看護	通所介護 または 通所リハビリ	訪問介護	
	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)
午後	訪問介護 または 通所リハビリ		訪問介護 または 通所リハビリ	訪問介護 または 通所リハビリ	訪問看護	訪問介護 または 通所リハビリ	訪問介護	
	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)
		自宅での訪問サービスに重点を置いた場合(通所型)						
		月	火	水	木	金	土	日
午前	訪問看護		訪問介護 または 通所リハビリ	訪問介護 または 通所リハビリ	訪問看護	訪問介護 または 通所リハビリ	訪問介護	
	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)
午後	訪問看護		訪問介護 または 通所リハビリ	訪問介護 または 通所リハビリ	訪問看護	訪問介護 または 通所リハビリ	訪問介護	
	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)	訪問介護 (居宅型)

● 問合せ先

☎3312355 (ケアマネジャー)  
☎2319119 (ホームヘルパー)

## むつ市社会福祉協議会の会員ご加入にご協力をお願いいたします。

むつ市社会福祉協議会（以下「社協」といいます。）は、地域のみなさまに支えられた民間の福祉団体です。

社協の事業を進めるための財源は、会員会費、寄付金のほかに、青森県社会福祉協議会、青森県共同募金会及び市からの補助金、助成金及び受託金により賄われています。

社協は、営利を目的としていないため、事業を維持・発展させるための資金を集めることが大きな課題となっています。このうち会員会費と寄付金は、社協が民間福祉の推進機関として、自立的な活動を展開するための重要な資金となっています。

社協の活動をご理解いただき、ひとりでも多くのみなさまに会員ご加入のご協力をお願いいたします。

### ◇ 会員の種類 ◇

区 分	対 象	年 会 費
正 会 員	本会の理事・監事・評議員及び職員	3,000円
普通会員	むつ市に住所を有する世帯／町内会等の市民組織団体、福祉関係組織及び団体	1,000円から
賛助会員	社会福祉に関心を有し、本会の目的に賛同する一般個人又は法人団体等	3,000円から

### ◇ 入会方法 ◇

会員にご加入いただける場合は、本会へご連絡をいただけますと職員が伺い、入会申込書に必要事項をご記入いただき、会費納入方法等についてご案内させていただきます。

○ 問合せ・連絡先 総務課 ☎33-3023

## 福祉への心温かい、ご寄付ありがとうございました。

みなさまからいただいた寄付金は、各種の地域福祉事業に活用しています。



ダイナムむつ店様

### 主な物品寄付

- 奥 島 武 義 様 …… レクリエーション用品
- 匿 名 様 …… 介護用品
- 匿 名 様 …… 食料品
- 山 田 和 子 様 …… 介護用品
- 匿 名 様 …… 子ども用品
- 一般社団法人公済会 様 …… 図書カード 55,000円分
- ダイナムむつ店 様 …… 日用品・食料品
- 匿 名 様 …… 食料品
- 匿 名 様 …… 介護用品
- 匿 名 様 …… 介護用品
- 匿 名 様 …… 衣料品
- 匿 名 様 …… 子ども用品
- 連合下北地域協議会 様 …… 食料品
- 一般社団法人公済会 様 …… 生活用品
- 匿 名 様 …… 事務用品
- 高田艶子 様、琉児 様 …… 生活用品
- 小 松 様 …… 介護用品

- 清澤寺除夜鐘の会 様 …… 26,240円
- 田名部カトリック幼稚園 教職員・園児一同 様 …… 3,000円
- 大湊カトリック幼稚園 教職員・園児一同 様 …… 5,000円
- むつ商工会議所女性会 様 …… 20,000円
- 匿 名 様 …… 3,769円
- むつ地区更生保護女性会 様 …… 33,261円
- チャリティー茶会 発起人 鷓 島 富美子 様 …… 145,883円
- 有限会社ユーシーネット 様 …… 100,000円
- 初 盛 淳 一 様 …… 100,000円

令和6年1月1日から令和6年6月30日まで